



これからのPTA活動について — 持続可能な形をめざして —

校長 奥 貴浩

日頃より、本校の教育活動に対し、保護者の皆様や地域の皆様から温かいご理解とご協力をいただいておりますことに、心より感謝申し上げます。学校行事や見守り活動、環境整備など、さまざまな場面で地域やPTA会員の皆様に支えていただいていることが、子供たちの安心・安全な学校生活につながっています。本当にありがとうございます。

さて、本校は現在、全校児童数32名、PTA会員戸数24戸という小規模校ですが、来年度は全校児童数28名、PTA会員戸数19戸となる見込みです。児童数・家庭数の減少は全国の多くの地域でも見られる傾向であり、学校やPTAの在り方について見直しを進めている学校も少なくありません。

これまで本校のPTA活動は、運動会や学校行事の支援、環境整備活動、地域と連携した体験活動、見守り活動など、子供たちの学校生活を支える大きな原動力となってきました。保護者の皆様が主体的にかかわってくださることで、子供たちは多くの人に見守られながら安心して学び、地域の中で育つ喜びを感じることができています。

一方で、家庭数が少なくなる中で、これまでと同じ活動内容や体制を維持しようとする、一家庭あたりの負担が大きくなってしまふことが懸念されます。PTA活動は「できる人が、できるときに、できることを」という無理のない形で続けていくことが大切です。活動の負担が大きくなりすぎると、長く続けていくことが難しくなってしまいます。

近年、全国のPTAでも同様の課題を受け、活動の見直しを進める動きが広がっています。例えば、「行事ごとの役割を簡素化する」「委員会(本校では専門部)の数を減らし、役割を整理する」「地域ボランティアや学校と協力して活動を分担する」など、『無理なく続けられるPTA』を目指した取り組みが行われています。

先日、今年度最後の全体PTAで、PTA会長様から提案があったとおり、本校でも、今後PTA会員の皆様と学校が協力し、活動内容の見直しを進めていきます。大切にしたいのは、「子供たちの教育活動をよりよく支えること」と「保護者の皆様に過度な負担をかけないこと」の両立です。そのために、これまで行ってきた活動を一度整理し、継続する活動、形を変え続ける活動、そして削減できる活動を検討していきます。



もちろん、PTA活動を縮小することが第一の目的ではありません。子供たちにとって必要な活動や、地域とのつながりを大切に作る取り組みは、これからも可能な限り守っていきたいと思っています。その一方で、「これまで通り」にこだわるのではなく、時代や学校の規模に合った新しい形をつくっていくことも大切です。

本校は小規模校だからこそ、子供たち一人一人を大切にした教育や、地域とともに育てる学校づくりができるという強みがあります。PTA、地域、学校が互いに協力しながら、子供たちの成長を支えていく温かな学校であり続けたいと願っています。

子供たちの健やかな成長のために、これからも無理のない形で力を合わせていければと思います。引き続き、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

学習発表会, 全体PTA, 学級PTA

2月27日(金)に学習発表会及び年度末PTAが行われました。この1年間に学んだことを、友だちと協力しながら精一杯発表する子供の姿を、お家の方々に見ていただくことができました。

全体PTAでは、家庭教育学級閉講式、今年度の活動報告、次年度のPTA体制について協議し、学校からは春休みの生活や新タブレットの説明等を行いました。学級PTAでは互いに1年間を振り返り、6年生は卒業へ向けての話し合いも行いました。



6年生を送る会・お別れ遠足

3月6日(金)に、6年生を送る会とお別れ遠足がありました。在校生からのメッセージや6年生の出し物で楽しんだ後、都城の住友ゴム工場を見学し、上米公園で楽しく遊びました。6年生との素敵な思い出となりました。



4月の主な行事予定

※ 新年度の予定は現在調整中のため、変更となる場合があります。

- 8日(水) 新任式, 始業式
- 9日(木) 入学式
PTA会計監査, 役員会
- 10日(金) 体格測定, 視力検査
聴力検査
- 14日(火) 移動図書館車
尿検査一次
- 17日(金) 学級PTA, PTA総会
- 20日(月) PTA交通安全指導
- 22日(水) 心臓検診(1年)
- 23日(木) 全国学力・学習状況調査
- 24日(金) 1年生を迎える会
眼科検診
- 28日(火) 交通安全教室
- 30日(木) 合同宿泊学習事前学習会

※ 土日祝日, 時間外の緊急連絡先
曾於市教委学校教育課 ☎76-8872

学校運営協議会

3月10日(火)に第4回学校運営協議会(コミュニティスクール)が行われ、学校をよりよくするための活発な意見交換をしていただきました。一部をお伝えします。

主な評価点	子供たちのあいさつがよい 校内環境がよく整備されている 情報提供がよくなされている
今後の要望	漢字の読み書きなど基本的な力はつけてほしい 地域人材活用, 地域との交流を継続してほしい

今年度7名の委員の方に、さまざまな立場から学校運営への御意見・御協力をいただき評価書の記入もしていただきました。今後の教育活動へ活かせるよう取り組んでまいります。

学校の様子をぜひ、ブログで御覧ください。



卒業おめでとう ~令和7年度卒業生 将来の夢~

今面 楓	プログラマーになり人の役に立つ	東 颯真	YouTuberになり人々を笑顔にする
加藤 凜太郎	シンガポール空港で飛行機を見る	三枝 頼之助	WBCに出場してMVPをとる
佐多 花音	バイクで日本中の観光地を回る	宮原 楓斗	YouTuberになり人々を楽しませる
椎屋 諒亮	日本1周旅行をする	持田 愛結	保育士になり多くのことを教える
永倉 銀次郎	大工になって立派な家を作る	脇迫 莉仔	全国の犬カフェへ行く
西留 愛真	全国の水族館で色々な生き物を見る	(令和7年度 檜小卒業生 11名)	

卒業生のみなさん、檜小での思い出を胸に元気で自分の道を進んでください。応援しています。